



大腸ポリペクトミー

(内視鏡によるポリープ切除術)

大腸カメラで見つかったポリープ(大腸粘膜にできたイボ)は内視鏡で取ることができます!

Q・どうしてポリープを切除するの?

大腸ポリープの80%が腺腫(良性のポリープ)です。しかし放置するとポリープの一部が将来ガンになる可能性があるため切除が必要です。

Q・どんなポリープが内視鏡でとれるの?

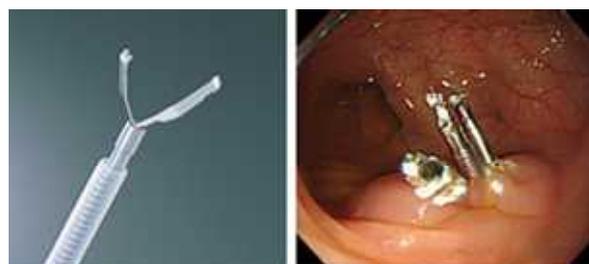
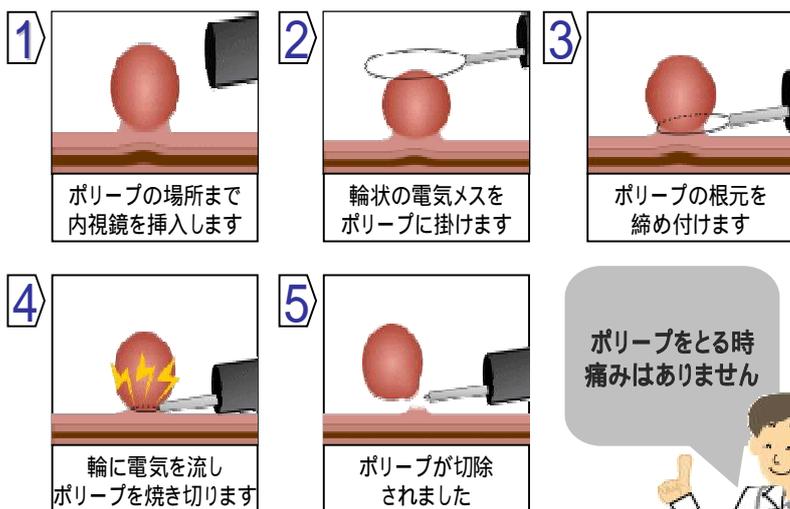
大きさが2cm以下のポリープです。2cm以上のポリープになると約3割にがん細胞がみられます。大きくなる前の切除をおすすめします。

2cm以上のポリープが見つかった場合は医師と相談して治療方法を決めます。

ポリープの切除方法

出血を防ぐために~クリッピング法~

【実際のクリップ】 【クリップをかけた後】



<止血に用いられるクリップ>

ポリープをとる時痛みはありません



クリップはポリープを取った部位が治ると2~3カ月で便と一緒に排泄されます



ポリペクトミーの注意点

ポリープの切除に伴い、まれに術後出血や穿孔(腸に穴が開く)などの可能性がありますので、基本的にポリペクトミーは入院して行うようになります。

血液をサラサラにする薬を飲んでいる方は、医師の指示でポリープ切除前に休薬する事があります。

ポリープを取った後は...

ポリープを取った1年後に新たなポリープの出現を調べたり、小さなポリープが大きくなっていないか再検査(大腸内視鏡検査)を行ないます。



ご不明な点がございましたら、医師・看護師におたずね下さい。